

地域を元気にするコツを学んでみませんか

[主催]: 信州大学大学院総合工学系研究科 [共催]: 上田市(予定)・AREC 中小企業応援センター他
[協賛]: 上田商工会議所他

参加費無料

第1回【導入1】総論

平成 22 年 10 月 6 日(水)
16:30~18:00

法政大学 大学院政策創造研究科 教授
中嶋 聞多 Nakajima Monta

法政大学 大学院政策創造研究科にて地域活性特論を担当。2010 年度より、札幌、高知、沖縄の大学と協力して、わが国のみならず、世界に通用する「まちづくりリスト」の育成事業に取り組んでいます。地域活性化に興味のある方はぜひご参加ください。

「地域活性化システム論」は、科学技術・研究開発・ブランド戦略などを、地域活性化、産学連携、地域貢献などに生かす方法について、各界の有識者・著名人による講演から学ぶものです。

本講演は大学院博士課程の授業ですが、一般の方にも広く公開して行いますので、講師の経験や知恵と一緒に学んでみませんか。参加費無料。関心のある特定の回のみの参加でも差し支えありません。

Curriculum

開催日時: 毎週水曜日 16:30 ~ 18:00

開催場所: 信州大学繊維学部 講義棟 31 講義室 (上田市常田 3-15-1)

▶ 10/6 (水)【導入1】	総論	中嶋聞多	法政大学 教授	
10/13 (水)【導入2】	総論	信濃正範	信州大学大学院総合工学系研究科 教授	
10/20 (水)【政策1】	国の政策	高橋一郎	内閣官房地域活性化推進事務局参事官	
10/27 (水)【政策2】	科学技術政策の視点	増子宏	文部科学省科学技術・学術戦略官	
11/5 (金)【実例1】	自治体の取組み	市村良三	長野県小布施町長	販わい町おこしカリスマ
11/10 (水)【政策3】	地域イノベーション	岡本義行	法政大学地域研究センター副所長	
11/17 (水)【実例2】	地域振興の実例	木村俊昭	農林水産省企画官	スーパー公務員・「ガラスの街小樽」プロデューサー
11/24 (水)【政策4】	地域産業	樋口一清	信州大学イノベーション研究・支援センター長	
12/1 (水)【実例3】	信大の地域ブランド研究	林靖人	信州大学産学官連携推進本部研究員	「黒部ダムカレー」の知恵袋
12/8 (水)【実例4】	デザイン(伝統工芸)	喜多俊之	工業デザイナー	シャープ液晶 TV「AQUOS」デザイナー
12/15 (水)【実例5】	食(B-1 グランプリ)	木村聡	ハ戸せんべい汁研究所事務局長	B 級グルメ「B-1 グランプリ」発案者
12/22 (水)【実例6】	繊維(kibiso)	田中尹	鶴岡織物工業協同組合理事長	Kibiso ブランドのコーディネーター
1/5 (水)【実例7】	農商工連携	大塚洋一郎	NPO 法人農商工連携サポートセンター代表理事	
1/19 (水)【まとめ】	講義の総括	濱田州博	信大繊維学部長	日本初の農商工連携機関の創始者

講師をお願いしている方々

10月20日(水) 16:30～18:00

高橋 一郎

内閣官房 地域活性化推進事務局 参事官

NO
IMAGE

地域活性化に関する国の司令塔における中部・北陸圏の責任者。

地域活性化への国の取組みの全般について話をお聞きする予定です。

10月27日(水) 16:30～18:00

増子 宏

文部科学省 科学技術・学術戦略官(地域科学技術担当)



知的クラスター事業など文部科学省が進める地域関連施策の責任者。

科学技術や研究開発をどのように地域に生かすのかについて話をお聞きする予定です。

11月5日(金) 16:30～18:00

市村 良三

長野県 小布施町長



住民による町おこし運動の中心的人物として、様々なイベントや事業を成功させる。観光庁の「賑わい町おこしカリスマ」。

自治体における地域活性化の取組みの実例について話をお聞きする予定です。

11月10日(水) 16:30～18:00

岡本 義行

法政大学 地域研究センター 副所長



地域振興、まちづくり、商店街の活性化など地域イノベーション研究の第一人者。

地域活性化に地域イノベーションをどのように生かすのかについて話をお聞きする予定です。

11月17日(水) 16:30～18:00

木村 俊昭

農林水産省 官房政策課 企画官



小樽市役所職員時代、歴史的建造物を活用した全国初のライトアップ、東京から老舗ガラス工房を誘致して「ガラスの街・小樽」としてのブランド化などに成功。街おこしの手腕を買われ、国家公務員に転身。「スーパー公務員」として地域活性化に関する政策立案、調査・研究などを担当。

地域活性化に関する幅広い取組みの経験について話をお聞きする予定です。

11月24日(水) 16:30～18:00

樋口 一清

信州大学 イノベーション研究・支援センター センター長



経済産業省九州経済産業局長を退官後、信州大学経済学部、経営大学院等で社会経済問題に取り組む。産業政策論、消費経済学、サステナブルな社会システム等の専門家。

地域産業や企業経営の視点から見た地域活性化について話をお聞きする予定です。

12月1日(水) 16:30～18:00

林 靖人

信州大学 産学官連携推進本部 研究員



文化的伝統や歴史、特色ある産業や生産品などを活かした地域ブランドづくりと、それらを地域の活性化につなげるために信州大学が取り組む「地域ブランド共同研究」の中心研究者。「黒部ダムカレー」にも関わり。

信州大学における地域活性化への取組みについて話をお聞きする予定です。

12月8日(水) 16:30～18:00

喜多 俊之

工業デザイナー



国際的に著名な環境及び工業デザイナー。シャープの液晶テレビAQUOS、イタリアCassina社の家具デザインなどを手がけ、その作品はニューヨーク近代美術館 (MoMA) などのパーマネント・コレクションに選ばれている。

衰退する地場産業・伝統工芸を現代の生活スタイルに結びつけて再生をめざす取組みについて話をお聞きする予定です。

12月15日(水) 16:30～18:00

木村 聡

B級ご当地グルメ・ネットワークス株式会社 取締役
八戸せんべい汁研究所 事務局長



郷土料理であるせんべい汁のお土産品開発に携わったのをきっかけとして、八戸の活性化に広く取り組む。「B級ご当地グルメの祭典 B-1グランプリ」の発案者。

食を通じた地域活性化への取組みについて話をお聞きする予定です。

12月22日(水) 16:30～18:00

田中 尹

鶴岡織物工業協同組合 理事長



蚕が最初に吐き出す糸で、太くてボソボソとしていることから織物には不向きとされていた「きびそ」の利用を推進。

地元の素材を独特の製品につなげる取組みについて話をお聞きする予定です。

平成23年1月5日(水) 16:30～18:00

大塚 洋一郎

NPO法人 農商工連携サポートセンター 代表理事



経済産業省大臣官房審議官(地域経済担当)を退官後、NPO法人を設立。ライフワークとして農林水産業、加工、流通の連携により、魅力ある新しい製品やサービスを造り、地域に活力を産む運動を推進。

農商工連携を通じた地域活性化への取組みについて話をお聞きする予定です。